



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 7 月 25 日

上場会社名 富士通コンポーネント株式会社 (コード番号：6719 東証第二部)

(URL <http://www.fcl.fujitsu.com>)

問合せ先 代表者役職名 代表取締役社長
氏 名 小野 統造
責任者役職名 常務取締役
氏 名 望月 晴夫 TEL (03) 5449-7000

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便的な方法の採用の有無 : 有
税金費用の計算等については、一部簡便的な方法を採用しております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結範囲及び持分法適用範囲の異動の状況 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期連結財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満は切り捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	12,106	3.0	386	10.4	283	12.1	244	13.7
18 年 3 月期第 1 四半期	11,754	3.6	431	19.4	252	7.3	215	6.0
(参考) 18 年 3 月期	48,186	0.1	2,004	7.5	1,258	8.9	1,125	9.4

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	3,537.56	2,984.93
18 年 3 月期第 1 四半期	4,166.08	2,726.43
(参考) 18 年 3 月期	17,731.91	14,074.05

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率。
普通株式及び優先株式の期中平均株式数については別紙御参照下さい。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第 1 四半期における我が国経済は、原油・原材料価格の高止まりなどの不安材料がありましたが、高水準で推移する企業収益を背景として設備投資が増加するとともに、雇用環境の改善による個人消費も増加基調で推移するなど、景気動向は回復基調にありました。

このような状況の中で、当社グループは引き続き、お客様起点に立ったソリューションビジネスの一層の推進、グループ全体において推進している革新活動による生産性向上に伴う利益拡大を図ってまいりました結果、好調な車載市場向けリレーの需要増により、当第 1 四半期の連結売上高は 12,106 百万円（前年同期比 3.0%増）となりました。しかしながら、原材料価格の高騰があり、営業利益は 386 百万円（前年同期比 10.4%減）、経常利益は 283 百万円（前年同期比 12.1%増）、四半期純利益は 244 百万円（前年同期比 13.7%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況 (百万円未満は切り捨てて表示しております。)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	30,181	4,223	14.0	32,111.29
18年3月期第1四半期	30,133	2,578	8.6	24,332.30
(参考)18年3月期	29,609	4,040	13.6	29,464.39

(注) 普通株式及び優先株式の期末発行済株式数については別紙御参照下さい。

【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円未満は切り捨てて表示しております。)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	560	578	397	2,352
18年3月期第1四半期	392	269	37	2,241
(参考)18年3月期	4,976	1,908	3,356	1,980

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、560百万円の収入となりました。これは、たな卸資産の増加182百万円がありましたが、税金等調整前当期純利益283百万円の計上、減価償却費467百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、578百万円の支出となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出468百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、397百万円の収入となりました。これは、主に短期借入金の借入442百万円を行った結果によるものであります。

3. 平成19年3月期の連結業績予想 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	25,000	650	580	8,375.70
通期	49,500	1,350	1,200	17,329.04

【業績予想に関する定性的情報等】

今後の見通しにつきましては、当四半期の受注状況により、平成18年4月26日に公表しました業績予想から売上高を中間期25,000百万円、通期49,500百万円に見直しております。

上記の数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

「ご参考」
個別情報

1. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況（百万円未満は切り捨てて表示しております。）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	10,340	0.9	107	46.8	117	9.9	117	9.9
18 年 3 月期第 1 四半期	10,250	4.5	202	50.8	106	64.8	106	64.2
（参考）18 年 3 月期	41,203	1.6	741	58.3	594	49.7	581	-

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 1 四半期	1,690.36		1,426.30	
18 年 3 月期第 1 四半期	2,059.58		1,347.87	
（参考）18 年 3 月期	9,158.90		7,269.54	

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率。
普通株式及び優先株式の期中平均株式数については別紙御参照下さい。

(2) 財政状態（個別）の変動状況（百万円未満は切り捨てて表示しております。）

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	33,902	9,347	27.6	106,097.41
18 年 3 月期第 1 四半期	34,791	8,756	25.2	84,481.41
（参考）18 年 3 月期	33,856	9,230	27.3	104,409.17

（注）普通株式及び優先株式の期末発行済株式数については別紙御参照下さい。

2. 平成 19 年 3 月期の個別業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	21,100	250	240	3,465.81
通期	41,900	650	630	9,097.75

【業績予想に関する定性的情報等】

今後の見通しにつきましては、当四半期の受注状況により、平成 18 年 4 月 26 日に公表しました業績予想から売上高を中間期 21,100 百万円、通期 41,900 百万円に見直しております。

上記の数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

別紙

「期中平均株式数(連結)」（自己株式控除後）

	平成19年3月期第1四半期	平成18年3月期第1四半期	平成18年3月期
普通株式	株 69,248.36	51,718.94	株 63,478.48
優先株式 第1種優先株式	2,000.00	4,698.46	2,891.20

「期末発行済株式数(連結)」（自己株式控除後）

	平成19年3月期第1四半期	平成18年3月期第1四半期	平成18年3月期
普通株式	株 69,247.92	56,773.01	株 69,249.90
優先株式 第1種優先株式	2,000.00	3,960.00	2,000.00

「2.平成19年3月期第1四半期連結財務・業績の概況」指標算式

1株当たり四半期(当期)純利益

$$\frac{\text{四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額(注)}}{\text{普通株式の期中平均発行済株式数} - \text{普通株式の期中平均自己株式数}}$$

(注) 利益処分による優先株式配当金総額等

潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益

$$\frac{\text{四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}}{\text{普通株式の期中平均発行済株式数} + \text{「転換請求可能期間未到来の転換株式」(注)の転換仮定方式による普通株式増加数} - \text{普通株式の期中平均自己株式数}}$$

(注) 「転換請求可能期間未到来の転換株式」には上記第1種優先株式が該当します。

これらの株式の転換仮定方式による増加株式数は、期首で転換されたと仮定して算出しております。

なお、期中に転換された部分については、期首から当該転換時までの期間に応じた普通株式数を算定しております。

1株当たり純資産

$$\frac{\text{純資産の部の金額} - (\text{四半期末(期末)発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) - \text{普通株主に帰属しない金額}}{\text{四半期末(期末)発行済普通株式数} - \text{四半期末(期末)の普通株式の自己株式数}}$$

「3.平成19年3月期の連結業績予想」指標算式

$$\frac{\text{予想当期純利益}}{\text{普通株式の期末発行済株式数} - \text{普通株式の期末発行済自己株式数}}$$

「期中平均株式数(個別)」（自己株式控除後）

	平成19年3月期第1四半期	平成18年3月期第1四半期	平成18年3月期
普通株式	株 69,248.36	51,718.94	株 63,478.48
優先株式 第1種優先株式	2,000.00	4,698.46	2,891.20

「期末発行済株式数(個別)」（自己株式控除後）

	平成19年3月期第1四半期	平成18年3月期第1四半期	平成18年3月期
普通株式	株 69,247.92	56,773.01	株 69,249.90
優先株式 第1種優先株式	2,000.00	3,960.00	2,000.00

「1.平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況」指標算式

1株当たり四半期(当期)純利益

$$\frac{\text{四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額(注)}}{\text{普通株式の期中平均発行済株式数} - \text{普通株式の期中平均自己株式数}}$$

(注) 利益処分による優先株式配当金総額等

潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益

$$\frac{\text{四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}}{\text{普通株式の期中平均発行済株式数} + \text{「転換請求可能期間未到来の転換株式」(注)の転換仮定方式による普通株式増加数} - \text{普通株式の期中平均自己株式数}}$$

(注) 「転換請求可能期間未到来の転換株式」には上記第1種優先株式が該当します。

これらの株式の転換仮定方式による増加株式数は、期首で転換されたと仮定して算出しております。

なお、期中に転換された部分については、期首から当該転換時までの期間に応じた普通株式数を算定しております。

1株当たり純資産

$$\frac{\text{純資産の部の金額} - (\text{四半期末(期末)発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) - \text{普通株主に帰属しない金額}}{\text{四半期末(期末)発行済普通株式数} - \text{四半期末(期末)の普通株式の自己株式数}}$$

「2.平成19年3月期の個別業績予想」指標算式

$$\frac{\text{予想当期純利益}}{\text{普通株式の期末発行済株式数} - \text{普通株式の期末発行済自己株式数}}$$

1. 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増減		前連結会計年度末 (平成18年3月期)
	金額	金額	金額	増減率 %	金額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	2,352	2,241			1,980
受取手形及び売掛金	8,213	7,946			8,183
たな卸資産	4,597	5,292			4,463
その他	856	612			811
貸倒引当金	293	245			324
流動資産合計	15,725	15,849	123	0.8	15,115
固定資産					
有形固定資産	12,899	12,926			12,868
無形固定資産	995	808			1,057
投資その他の資産	613	571			587
貸倒引当金	52	22			19
固定資産合計	14,456	14,284	172	1.2	14,494
資産合計	30,181	30,133	48	0.2	29,609
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	7,984	6,978			7,865
短期借入金	11,911	14,635			11,466
その他	2,416	2,254			2,572
流動負債合計	22,313	23,868	1,555	6.5	21,904
固定負債					
長期借入金	195	377			240
退職給付引当金	2,556	2,484			2,540
役員退職慰労引当金	140	101			131
その他	751	722			752
固定負債合計	3,645	3,686	41	1.1	3,664
負債合計	25,958	27,555	1,596	5.8	25,569
(資本の部)					
資本金	-	5,764	-	-	5,764
資本剰余金	-	6,690	-	-	6,690
利益剰余金	-	10,038	-	-	9,128
土地再評価差額金	-	806	-	-	776
その他有価証券評価差額金	-	32	-	-	26
為替換算調整勘定	-	608	-	-	33
自己株式	-	3	-	-	3
資本合計	-	2,578	-	-	4,040
負債及び資本合計	-	30,133	-	-	29,609

(単位：百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増減		前連結会計年度末 (平成18年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	5,764	-	-	-	-
資本剰余金	6,690	-	-	-	-
利益剰余金	8,883	-	-	-	-
自己株式	4	-	-	-	-
株主資本合計	3,567	-	-	-	-
評価・換算差額等					
土地再評価差額金	776	-	-	-	-
その他有価証券評価差額金	21	-	-	-	-
為替換算調整勘定	99	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	656	-	-	-	-
純資産合計	4,223	-	-	-	-
負債及び純資産合計	30,181	-	-	-	-

2. 連結損益計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増減		前連結会計年度 (平成18年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	12,106	11,754	351	3.0	48,186
売上原価	9,091	8,910	180	2.0	36,184
販売費及び一般管理費	2,628	2,412	215	8.9	9,997
営業利益	386	431	44	10.4	2,004
営業外収益	54	53	1	3.2	228
受取利息及び配当金	9	5	4	88.6	33
雑収入	44	47	2	6.2	195
営業外費用	158	232	73	31.7	974
支払利息	33	41	7	18.9	159
雑支出	125	190	65	34.5	815
経常利益	283	252	30	12.1	1,258
税金等調整前当期純利益	283	252	30	12.1	1,258
法人税等	38	37	1	3.1	132
当期純利益	244	215	29	13.7	1,125

3.連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前連結会計年度 (平成18年3月期)
<u>営業活動によるキャッシュ・フロー</u>			
税金等調整前当期純利益	283	252	1,258
減価償却費	467	490	2,145
引当金の増加額	25	37	183
売上債権の増加額	36	455	465
たな卸資産の減少(増加)額	182	608	1,361
仕入債務の増加(減少)	76	436	381
その他	72	104	111
営業活動によるキャッシュ・フロー	560	392	4,976
<u>投資活動によるキャッシュ・フロー</u>			
有形固定資産の取得による支出	468	267	1,913
その他	110	1	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	578	269	1,908
<u>財務活動によるキャッシュ・フロー</u>			
短期借入金の純増加(減少)額	442	10	3,171
長期借入金の返済による支出	45	47	183
その他	0	0	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	397	37	3,356
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	26	139
現金及び現金同等物の増加(減少)額	372	112	148
現金及び現金同等物の期首残高	1,980	2,129	2,129
現金及び現金同等物の第1四半期末(期末)残高	2,352	2,241	1,980

4. セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当社グループは、リレー、コネクタ、入出力デバイス等の分野において、部品及び電子応用の機器を生産販売するエレクトロニクスメーカーとして、単一の事業活動を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

2. 所在地別セグメント情報

平成 19 年 3 月期第 1 四半期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	日本	アジア	北米	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	7,438	1,850	1,133	1,683	12,106	-	12,106
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,799	1,694	125	5	5,623	(5,623)	-
計	11,237	3,544	1,258	1,688	17,730	(5,623)	12,106
営業費用	10,990	3,500	1,230	1,635	17,356	(5,637)	11,719
営業利益	247	44	28	52	373	13	386

平成 18 年 3 月期第 1 四半期 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	日本	アジア	北米	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	7,738	1,692	1,029	1,294	11,754	-	11,754
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,402	1,649	129	6	5,189	(5,189)	-
計	11,141	3,342	1,158	1,301	16,943	(5,189)	11,754
営業費用	10,772	3,251	1,147	1,288	16,460	(5,137)	11,323
営業利益	369	90	11	12	483	(52)	431

前連結会計年度 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	日本	アジア	北米	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	30,783	7,521	4,597	5,284	48,186	-	48,186
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,229	6,540	501	48	21,319	(21,319)	-
計	45,012	14,061	5,099	5,332	69,505	(21,319)	48,186
営業費用	43,602	13,618	5,041	5,231	67,493	(21,311)	46,182
営業利益	1,409	443	57	101	2,012	(8)	2,004

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア……………中国・マレーシア・シンガポール・タイ・台湾

(2) 北米……………アメリカ

(3) ヨーロッパ……フランス・ドイツ・イギリス・オランダ

3. 海外売上高

(単位：百万円)

	当四半期(平成19年3月期第1四半期)			
	自平成18年4月1日至平成18年6月30日			
	アジア	北米	ヨーロッパ	計
海外売上高	2,297	1,016	1,709	5,024
連結売上高				12,106
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 19.0	% 8.4	% 14.1	% 41.5

(単位：百万円)

	前年同四半期(平成18年3月期第1四半期)			
	自平成17年4月1日至平成17年6月30日			
	アジア	北米	ヨーロッパ	計
海外売上高	1,943	1,029	1,294	4,267
連結売上高				11,754
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 16.5	% 8.8	% 11.0	% 36.3

(単位：百万円)

	前連結会計年度			
	自平成17年4月1日至平成18年3月31日			
	アジア	北米	ヨーロッパ	計
海外売上高	8,713	4,612	5,269	18,594
連結売上高				48,186
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 18.1	% 9.6	% 10.9	% 38.6

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア……………中国・台湾・韓国・インド・マレーシア・シンガポール・タイ

(2) 北米……………アメリカ・カナダ

(3) ヨーロッパ……フランス・ドイツ・イギリス・オランダ

3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域による売上高であります。

5. 受注及び販売の状況

(1) 受注高

(単位：百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前連結会計年度 (平成18年3月期)
リレー部門	4,797	3,683	17,159
コネクタ部門	1,567	1,275	5,006
入出力デバイス部門	5,798	4,606	21,343
その他	1,456	1,413	5,428
合計	13,619	10,978	48,937
(うち輸出) 比率	5,071 (37.2%)	3,607 (32.9%)	19,495 (39.8%)

(2) 売上高

(単位：百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前連結会計年度 (平成18年3月期)
リレー部門	4,410	4,054	16,591
コネクタ部門	1,338	1,274	4,930
入出力デバイス部門	5,099	5,070	21,143
その他	1,258	1,354	5,521
合計	12,106	11,754	48,186
(うち輸出) 比率	5,024 (41.5%)	4,267 (36.3%)	18,594 (38.6%)

(3) 受注残高

(単位：百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前連結会計年度 (平成18年3月期)
リレー部門	4,630	3,510	4,379
コネクタ部門	1,073	763	884
入出力デバイス部門	5,507	3,760	4,955
その他	777	744	620
合計	11,989	8,778	10,840
(うち輸出) 比率	5,192 (43.3%)	3,722 (42.4%)	5,354 (49.4%)

(注) 受注高、売上高については期中平均相場により円貨に換算し、受注残高については連結決算日の直物相場により円貨に換算しております。